



2021年10月15日

各 位

会 社 名 千代田化工建設株式会社  
代表者名 代表取締役社長 山東 理二  
(コード番号 6366 東証第二部)  
問合せ先 総務部長 渡邊 眞剛  
(TEL 045-225-7734)

### 当社に対する訴訟の和解に関するお知らせ

当社は、イクシス LNG プロジェクトにかかわる協議・仲裁の一環として、当社ジョイントベンチャーパートナーに対する訴訟（本件訴訟）\*に補助参加していました\*\*が、本日、本件訴訟を含む協議・仲裁（本件訴訟等）について裁判外で和解が成立しましたので、下記の通りお知らせいたします。

\*：2021年5月10日付「当社ジョイントベンチャーパートナーに対する訴訟の提起に関するお知らせ」

\*\*：2021年6月15日付「当社ジョイントベンチャーパートナーに対する訴訟への補助参加に関するお知らせ」

### 記

#### 1. 訴訟の提起から和解に至るまでの経緯

当社グループと日揮ホールディングス（株）及び米国 KBR 社で設立したジョイントベンチャー（JKC）は、2012年に ICHTHYS LNG PTY Ltd.（顧客）から液化天然ガス等生産設備に係る設計・調達・建設役務（本プロジェクト）を受注、プラント設備を引き渡し、顧客は2018年10月に液化天然ガスの生産・出荷を開始しています。

一方で、JKCは顧客と本プロジェクトの契約に関する諸々の事項について、協議・仲裁を継続してきましたが、本年4月、顧客はJKCの親会社とされた日揮ホールディングス（株）に対し、本件訴訟を横浜地方裁判所に提起いたしました。これに対して当社は補助参加をしておりました。

しかしながら、コロナ禍もあって本件訴訟等のさらなる長期化が懸念されること、係争関連費用のますますの積み上がりや、大きな振れ幅のある仲裁・訴訟を長期間にわたり追及するリスク等を再検討した結果、JKCのジョイントベンチャーパートナーである3社は和解により早期に本件訴訟等の解決を図ることが最善の策であると判断し、顧客との和解に同意しました。

#### 2. 和解の相手側の概要

(1) 名 称 ICHTHYS LNG PTY Ltd.

(2) 所在地 オーストラリア連邦西オーストラリア州パース市セント・ジョージス・テラス100 22階

(3) 代表者の役職・氏名 代理取締役 村山 徹博

#### 3. 和解の内容

JKC及び顧客は、お互いが主張するEPC契約に関連するクレームを、相互に全て取り下げることを内容とする和解証書を締結いたしました。

#### 4. 今後の見通し

なお、本件和解については、2022年3月期第1四半期決算において特別損失\*\*\*を計上済みであるため、開示すべき業績への影響はありません。

\*\*\*:2021年7月30日付「特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」

以 上